

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成28年7月28日(2016.7.28)

【公開番号】特開2016-106463(P2016-106463A)

【公開日】平成28年6月16日(2016.6.16)

【年通号数】公開・登録公報2016-036

【出願番号】特願2015-253979(P2015-253979)

【国際特許分類】

H 04 W	72/04	(2009.01)
H 04 J	99/00	(2009.01)
H 04 J	11/00	(2006.01)
H 04 W	84/12	(2009.01)
H 04 W	88/10	(2009.01)

【F I】

H 04 W	72/04	1 3 6
H 04 J	15/00	
H 04 J	11/00	Z
H 04 W	84/12	
H 04 W	88/10	

【手続補正書】

【提出日】平成28年5月26日(2016.5.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ワイヤレス通信のための装置であって、

ワイヤレス通信の少なくとも物理レイヤプリアンブルを受信するように構成された受信機であって、前記プリアンブルは、前記プリアンブルが拡張フィールドを含むかどうかを示す第1のフィールドを含み、前記第1のフィールドが信号フィールドを備え、前記信号フィールドの変調の回転が前記拡張フィールドが含まれるかどうかを示し、および前記プリアンブル中のフィールドがバイトまたはシンボルでペイロードのまたは前記ペイロードと前記プリアンブルの長さを示し、ここにおいて、前記プリアンブル中の前記フィールドは、前記拡張フィールドとの関係で、前記長さをバイトでまたはシンボルで示す、受信機と、

前記第1のフィールドが、前記プリアンブルが前記拡張フィールドを含むことを示すとき、前記通信の残余の受信をアボートするように構成されたプロセッサとを備え、

マルチユーザ多入力多出力(MU-MIMO)または送信ビームフォーミング(Tx-BF)が使用されるとき、前記信号フィールドの変調の回転は前記プリアンブルが前記拡張フィールドを含むことを示し、

前記第1のフィールドが、前記ワイヤレス通信がシングルユーザ非アグリゲートメディアアクセス制御プロトコルデータユニットのためのものであることを示すとき、前記プリアンブル中の前記フィールドはバイト数のインジケータとして解釈され、および

前記第1のフィールドが、前記ワイヤレス通信がシングルユーザアグリゲートメディアアクセス制御プロトコルデータユニットのためのものであることを示すとき、前記プリアンブル中の前記フィールドはシンボル数のインジケータとして解釈される、装置

【請求項 2】

ワイヤレス通信の少なくとも物理レイヤプリアンブルを受信することであって、前記プリアンブルは、前記プリアンブルが拡張フィールドを含むかどうかを示す第1のフィールドを含み、前記第1のフィールドが信号フィールドを備え、前記信号フィールドの変調の回転が前記拡張フィールドが含まれるかどうかを示し、および前記プリアンブル中のフィールドがバイトまたはシンボルでペイロードのまたは前記ペイロードと前記プリアンブルの長さを示し、ここにおいて、前記プリアンブル中の前記フィールドは、前記拡張フィールドとの関係で、前記長さをバイトでまたはシンボルで示す、受信することと、

前記第1のフィールドが、前記プリアンブルが前記拡張フィールドを含むことを示すとき、前記通信の残余の受信をアポートすることとを備え、

マルチユーザ多入力多出力（MIMO）または送信ビームフォーミング（Tx-BF）が使用されるとき、前記信号フィールドの変調の回転は前記プリアンブルが前記拡張フィールドを含むことを示し、

前記第1のフィールドが、前記ワイヤレス通信がシングルユーザ非アグリゲートメディアアクセス制御プロトコルデータユニットのためのものであることを示すとき、前記プリアンブル中の前記フィールドはバイト数のインジケータとして解釈され、および

前記第1のフィールドが、前記ワイヤレス通信がシングルユーザアグリゲートメディアアクセス制御プロトコルデータユニットのためのものであることを示すとき、前記プリアンブル中の前記フィールドはシンボル数のインジケータとして解釈される、

ワイヤレス通信の方法。

【請求項 3】

ワイヤレス通信のための装置であって、

ワイヤレス通信の少なくとも物理レイヤプリアンブルを受信するための手段であって、前記プリアンブルは、前記プリアンブルが拡張フィールドを含むかどうかを示す第1のフィールドを含み、前記第1のフィールドが信号フィールドを備え、前記信号フィールドの変調の回転が前記拡張フィールドが含まれるかどうかを示し、前記プリアンブル中のフィールドがバイトまたはシンボルでペイロードのまたは前記ペイロードと前記プリアンブルの長さを示し、ここにおいて、前記プリアンブル中の前記フィールドは、前記拡張フィールドとの関係で、前記長さをバイトでまたはシンボルで示す、受信するための手段と、

前記第1のフィールドが、前記プリアンブルが前記拡張フィールドを含むことを示すとき、前記通信の残余の受信をアポートするための手段とを備え、

マルチユーザ多入力多出力（MIMO）または送信ビームフォーミング（Tx-BF）が使用されるとき、前記信号フィールドの変調の回転は前記プリアンブルが前記拡張フィールドを含むことを示し、

前記第1のフィールドが、前記ワイヤレス通信がシングルユーザ非アグリゲートメディアアクセス制御プロトコルデータユニットのためのものであることを示すとき、前記プリアンブル中の前記フィールドはバイト数のインジケータとして解釈され、および

前記第1のフィールドが、前記ワイヤレス通信がシングルユーザアグリゲートメディアアクセス制御プロトコルデータユニットのためのものであることを示すとき、前記プリアンブル中の前記フィールドはシンボル数のインジケータとして解釈される、装置。

【請求項 4】

実行されたとき、装置に、

ワイヤレス通信の少なくとも物理レイヤプリアンブルを受信することであって、前記プリアンブルは、前記プリアンブルが拡張フィールドを含むかどうかを示す第1のフィールドを含み、前記第1のフィールドが信号フィールドを備え、前記信号フィールドの変調の回転が前記拡張フィールドが含まれるかどうかを示し、前記プリアンブル中のフィールドがバイトまたはシンボルでペイロードのまたは前記ペイロードと前記プリアンブルの長さを示し、ここにおいて、前記プリアンブル中の前記フィールドは、前記拡張フィールドとの関係で、前記長さをバイトでまたはシンボルで示す、受信することと、

前記第1のフィールドが、前記プリアンブルが前記拡張フィールドを含むことを示すと

き、前記通信の残余の受信をアボートすることを行わせる、命令を記憶し、
マルチユーザ多入力多出力（M U - M I M O）または送信ビームフォーミング（T X - B F）が使用されるとき、前記信号フィールドの変調の回転は前記プリアンブルが前記拡張フィールドを含むことを示し、

前記第1のフィールドが、前記ワイヤレス通信がシングルユーザ非アグリゲートメディアアクセス制御プロトコルデータユニットのためのものであることを示すとき、前記プリアンブル中の前記フィールドはバイト数のインジケータとして解釈され、および

前記第1のフィールドが、前記ワイヤレス通信がシングルユーザアグリゲートメディアアクセス制御プロトコルデータユニットのためのものであることを示すとき、前記プリアンブル中の前記フィールドはシンボル数のインジケータとして解釈される、

コンピュータ可読記憶媒体。